

## 徳島市交通局経営計画「後期経営計画」(素案)に係る パブリックコメント手続の意見取扱結果

- 1 意見募集期間 令和6年12月20日(金)から令和7年1月18日(土)まで
- 2 意見提出者数 5人
- 3 提出意見数 14件
- 4 計画の修正 期間内にいただいたご意見に対する交通局の考え方は別紙のとおりです。  
今回、提出されたご意見に基づく修正はありませんが、本計画を推進していく上での参考とさせていただきます。

## 提出された意見と交通局の考え方

NO	意見の要旨	交通局の考え方
1	<p>駅前にはお風呂が入れる施設があるので、車内広告にその施設の広告をすとか飲めるエリアの広告募集もしていただけると、お風呂入って昼飲みしてバスで帰ろう街ぶらキャンペーンみたいなことができますと思います。</p> <p>また昼遊びは田宮だけではなく、南末広町の商業施設に人気の飲食チェーン店ができたことをバス内に広告してほしかったです。広告をお願いして貼ってもらうようお願いするのはどうでしょうか。</p>	<p>後期経営計画では、取組施策の一つとして安全運行・サービス向上の推進を掲げ、利便性の向上・利用者数の確保のため、様々な世代の方々にバスをより身近に感じていただくためのイベント、ギャラリーバスの運行を行うほか、利用者の様々なニーズ等に対応したサービスに取り組むこととしています。</p> <p>いただいたご意見は、今後のサービス向上の具体的な取組を検討・実施する際の参考とさせていただきます。</p>
2	<p>市長自身が、市民に対して市バスをもっと利用するようにアピールする必要がある。市長自身が客となって市バスを頻繁に利用しないといけない。</p>	
3	<p>令和10年度末で、徳島市交通局が廃止されますが、私は障害者作業所に通う足として、徳島市交通局のバスを利用しています。</p> <p>現在、徳島バスが徳島市交通局が路線を廃止した路線を受託路線として運行して、知的障害者が引き続き無料乗車証で乗車利用していますが、徳島市交通局が廃止後も無料乗車証が使えるようお願いします。</p>	<p>市バス無料乗車証は、高齢者や障害者の方々の外出支援や移動手段を確保し社会参加を促進するため、(徳島市健康福祉部が)交付しています。交通局廃止後も、利用者の利便性ができる限り損なわれることのないよう路線の維持に努めるとともに、無料乗車証についても、関係機関と十分に協議・連携して対応していきます。</p>
4	<p>令和7年度から、徳島市交通局の運行ダイヤの見直しで、ダイヤが縮小され、他社のバス路線との重複路線を理由に、ダイヤの見直しがされるようですが、知的障害者やお年寄りなど、交通弱者にとっては不便となります。</p> <p>私は、徳島市交通局のバスを買い物などで日常的に利用しているのですが、身体の不自由で自転車には2度と乗れなくなって、公共交通バスによる移動手段しかありません。</p> <p>徳島市交通局の運行ダイヤの見直しでダイヤが縮小されると、知的障害者やお年寄りなど、交通弱者が困ります。知的障害者やお年寄りなど、交通弱者に不便が起きないようにお願いします。</p>	<p>交通局の維持管理路線は、これまでと同様に市長部局へ路線を移行し、民間事業者への運行委託を進めますが、路線の移行に当たっては、市長部局による市バス路線の整理・再編の取組を進める中で、いただきましたご意見やご提案を参考に、利用者の利便性ができる限り損なわれることなく、市バスが行ってきた公共交通サービスを整理・再編後も守っていけるよう、関係部局や関係機関等とも十分に協議・連携して対応していきます。</p>
5	<p>JRとの乗り継ぎルートの設定について、徳島駅前だけが中心となる市街地の体系を近隣のJR各駅との接続を重視し、マイクロバス(川内循環で使用)を含めてJR便の乗降からの接続ルートを設定し、市街地で広域に移動できる設定が必要です。</p>	
6	<p>重複ルートの時間分割について、同じ方面に複数のバスが徳島駅前を同時に発車する時間を少なくとも5分の差を設けて分割することで、利便性の向上(増便イメージ)と途中のバス停での不安解消が図れます。</p>	

## 提出された意見と交通局の考え方

NO	意見の要旨	交通局の考え方
7	<p>回送バスの有効活用について、無人で車庫にフェリーするバスの回数を減らし、乗客向けに回送時間帯も営業することで必然的に短距離でも便数が増え、利便性が向上します。同じ経費を掛けるのであれば、乗客向けのサービス、また、新たな乗客の確保につながるほうが得策です。</p>	<p>回送バスの有効活用については、現在、徳島駅と交通局万代車庫間の回送車両を営業車両とした万代車庫線において、平日34便、土日祝日28便を運行しています。今後も利便性の向上と運行の効率化を目指しながら取り組んでいきます。</p>
8	<p>全廃計画には反対。交通局が現在運行している路線はそのまま存続させてほしい。</p>	<p>交通局の廃止に伴い、交通局が維持管理している路線が廃止するのではなく、これまでと同様に市長部局へ路線を移行し、民間バス事業者への運行委託を進めます。移行にあたっては、引受先となる市長部局によるバス路線の整理・再編等の取組と関連することから、利用者の利便性ができる限り損なわれることなく市バスが維持してきた安全安心・快適な公共交通サービスを移行後も守っていきけるよう、関係機関と十分に協議・連携し対応します。</p>
9	<p>バス停の標識について、同じルートであっても、バス停の形が異なり、一貫性がなく、乗客がバス停を見逃すことも想定されます。経費として大掛かりな仕掛けは不要で、少なくとも、バス停の上部のサインボード（多くが丸型）を全停留所で統一させ、時刻表の向きと90度の角度（上空から見て十字の形）にすることで、見やすさの向上にもつながります。旧型で、従来から使用している木製で三角柱のバス停も残っていますが、これはこれで馴染みがあってよくわかりますが、旅行者等には馴染まないと思います。</p> <p>バス停の時刻表について、民間委託バスの時刻表との統一がなく、中にはバス停の両面に片方ずつ貼付されて、片方に気づかずにバスを見逃す（バスが来ないと諦める）こともあるため、1枚に集約することで、全便の通過の確認が可能です。または仮対応で2枚のままでも同じ面に貼付することを急いで行ったほうがよいです。</p>	<p>現在、徳島市内のバス停は、市バス（交通局路線と民間事業者が運行する委託路線）と民間バス事業者が運行する路線とでバス停標識の仕様がそれぞれ異なっている状況です。交通局の木製のバス停標識は、市長部局への路線移行により新たな標識へと、順次、変更していますが、引き続き民間バス事業者とも協議・調整し、利用者にとって分かりやすい標識となるよう検討していきます。</p> <p>また、バスの時刻表についてもバス停標識ごとに分かれて掲示している状況ですが、民間バス事業者とも協議・調整し、利用者にとって見やすく分かりやすいものとなるよう検討していきます。</p>
10	<p>ベンチ設置の再考について、バス停に「ベンチ」があっても、汚れや破損、腐食、雨天後の水濡れがあれば、乗客は使用できないし、歩道が狭い場合には、利用不可だけではなく通行の妨げにもなります。もし設置するならば、腐敗や破損が少ない素材を使った製品と風雨の防止のため、大きめの屋根の両方が必要です。中途半端な状態で使用されなければ、経費の無駄で、設置の意味がないです。なお、老朽化して利用不可のベンチは入替後にメンテナンスの予算も計画もなければ撤去した方がよいです。</p>	<p>現在、交通局の運行路線が使用するバス停は170か所あり、そのうち上屋は51か所、ベンチは69か所に設置しています。新たな設置や既存の更新に当たっては、歩道幅が狭いなどの理由から設置等が困難な場所も多くありますが、毎年少しずつ道路管理者などと協議が調ったところから設置等をしている状況です。いただきましたご意見を参考に、今後もバスの利用環境の改善に努めていきます。</p>
11	<p>高齢者等無料乗車負担金が8,000万円近くというのに驚きました。身内に高齢者等無料乗車証を送って来ていましたが、家族が車で送り迎えをしていたら使わないので、それよりも乗降客の多いバス停にイスや屋根を設置した方がいいのではと思います。</p>	

## 提出された意見と交通局の考え方

NO	意見の要旨	交通局の考え方
12	QRコード決済を直営路線全線に適用してほしい。	現在は、交通局のみが運行している均一区間の路線（東部循環線、イオンモール徳島線（土曜、日曜、祝日のみ）、沖洲・南海フェリー線）においてQRコード決済を導入していますが、それ以外の路線では民間バス事業者と共同運行している路線での導入有無による課題があるため、導入できていませんが、今後、サービス向上のためのキャッシュレス化の推進の中で協議していきます。
13	予定通り、全面的に徳島バスの委託になるのであれば、徳島市自身が徳島バスに資本参加する必要がある。	市長部局に移行された交通局路線は徳島バスに運行委託しておりますが、運行に伴う必要な費用は市が負担しています。
14	「案内所・乗車券販売業務の民間委託」とありますが、市バスさんの案内の方たちのほうが、年齢のせいでしょうが、路線をお聞きするときも、ずっと感じのいい人たちです。	事業終了まで、引き続き安全運行と質の高いサービスの提供に努めるとともに、事業終了後も長年にわたり市バスが維持してきた安全安心・快適な公共交通サービスを守っていけるよう、取り組みを進めていきます。